

モジャコ情報 (令和3年2月臨時調査)

調査期間：令和3年2月23～25日

鹿児島県水産技術開発センター

調査船：おおすみ 67t

令和3年3月2日発行

調査海域：大隅，屋久島，南薩

【海況】・・・“平年並”

- ・黒潮北縁域は屋久島御崎の南9.4マイル付近にある（2月23日現在）。
- ・定期船による観測では，黒潮流域（2月23日現在）で22.2℃（平年並），薩南海域（2月24日現在）で18.5℃（平年並），西薩海域（2月24日現在）で17.6℃（平年並）であった。

※平年値は，昭和56年から平成22年までの平均値。

【調査結果】

（１）流れ藻の分布

- ・流れ藻の視認個数は15.1個／10マイルであった。
- ・採集した流れ藻重量は1.0～7.0kg（平均2.9kg）であった。

（２）モジャコの付着状況

- ・流れ藻1kg当たりの付着尾数は19.8尾であった。
- ・モジャコ以外の雑魚はサンマやマアジ等の稚魚であり，流れ藻1kg当たりの付着尾数は4.7尾であった。

（３）モジャコの大きさ

- ・採捕したモジャコの全長は平均46.0mm（22.0～139.0mm）であった。

表 調査結果

海 域	流れ藻視 認個数	調査 マイル数	10マイル当 り流れ藻 個数	モジャコ付 着尾数	流れ藻 重量(kg)	1kg当り付 着尾数	平均全長 (mm)
大 隅	4	10.7	3.7	84	2.4	35.7	38.0
種子島	－	－		－	－	－	－
屋久島	230	112.7	20.4	469	25.0	18.8	49.4
南 薩	16	42.3	3.8	70	4.1	17.1	33.0
西 薩	－	－	－	－	－	－	－
全海域	250	165.7	15.1	623	31.5	19.8	46.0

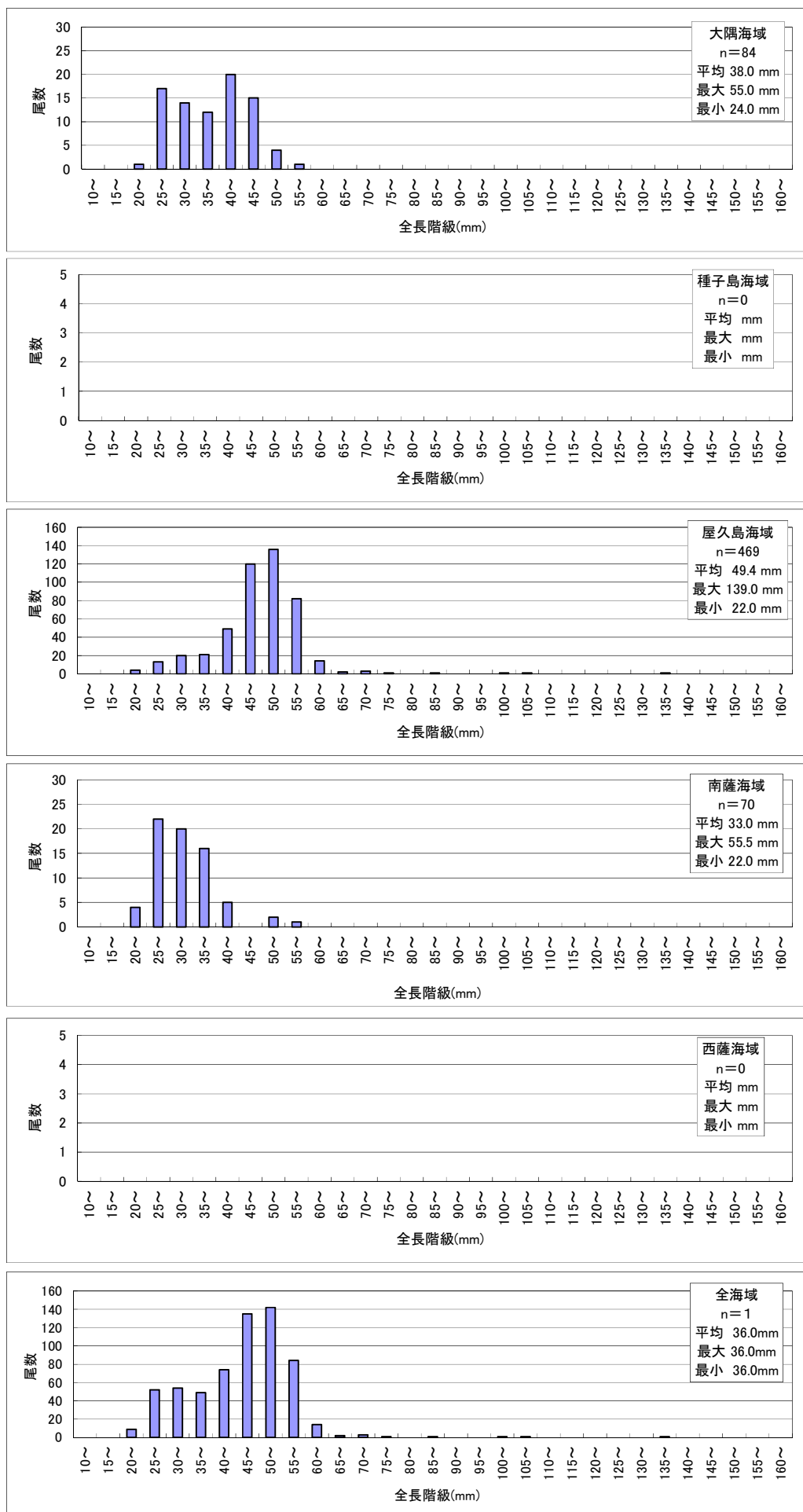
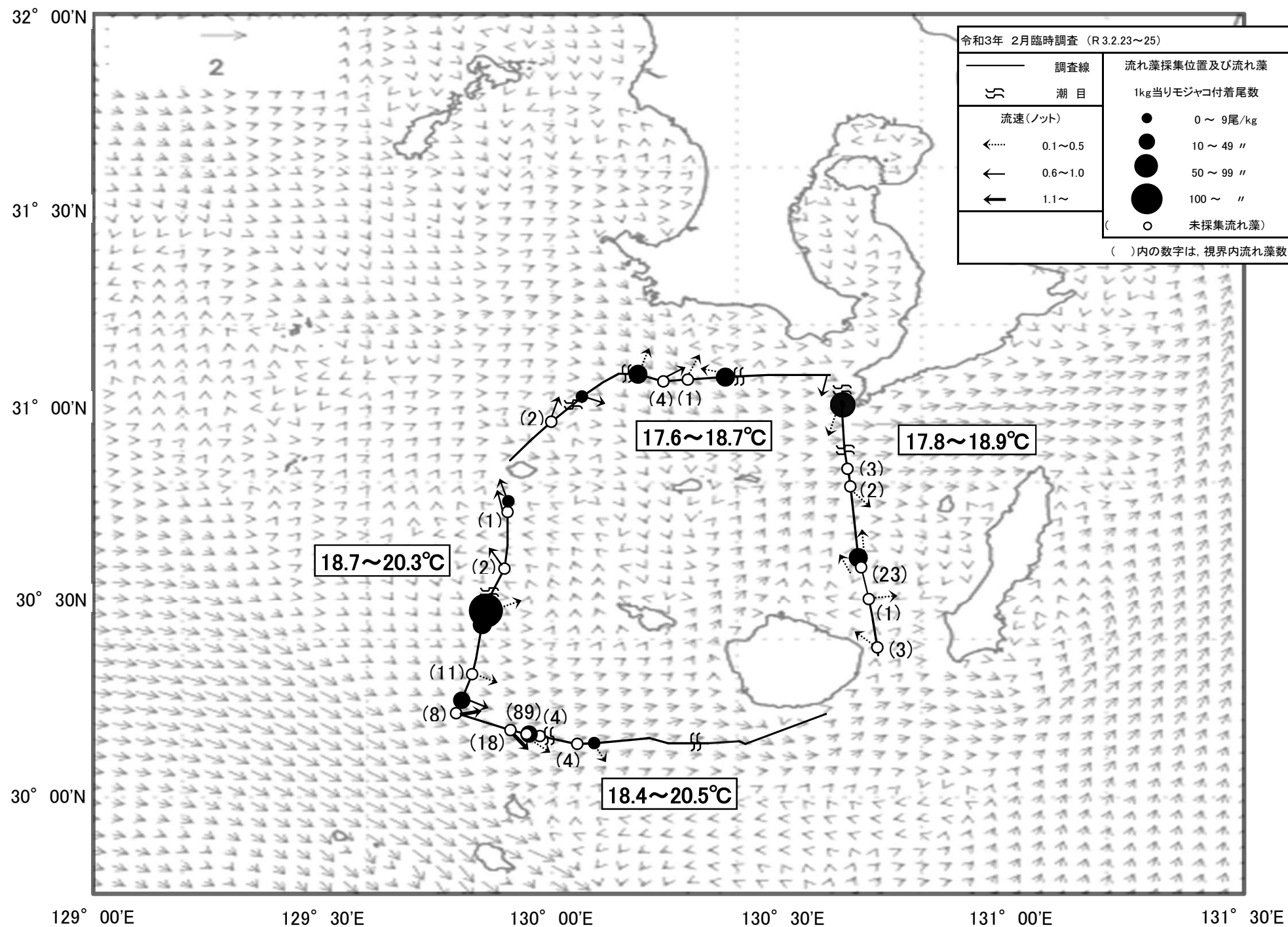


図1 採捕したモジャコの海域別全長組成(令和2年 2月臨時調査)



(海流は、鹿児島大学工学部発表の令和3年2月22日09:00の海流図(DR_E_FORE)による)